

平成 28 年度 横浜市泉区社会福祉協議会 事業報告

■はじめに

平成 28 年度は、高齢者等が住みなれた地域で安心して暮らし続けられるよう医療、介護、住まい、介護予防・生活支援を一体的に提供する「地域包括ケアシステム」の構築を進めるため、生活支援体制整備事業が始まりました。本会では、この事業を最重点に地域ケアプラザ・区役所等と連携しながら取組ました。また、社会的孤立や生活困窮等の新たな福祉課題・生活課題の解決に向け、地区社会福祉協議会を始めとする地域福祉保健団体等と連携して助けあい支えあいの地域づくりを進めるため、下記項目を重点に各種事業を展開しました。

1 助けあい支えあいの地域づくり(生活支援体制整備事業)の推進

地域ケアプラザに配置された生活支援コーディネーターと連携して地域活動団体の把握や支援に努め、地域活動・サービスリストを作成しました。今後は、サービスリストを活用して団体活動の支援を強化するとともに、不足する人材や場所などを創出していきます。

2 身近な地域のつながり・支えあい活動の推進

社会的孤立や生活困窮、高齢者等の権利擁護など制度や社会の狭間にある課題に対しては、これまで取組んできた「身近な地域のつながり・支えあい活動推進事業(身近事業)」の視点をもって取組ました。生活福祉資金貸付事業や権利擁護事業等から表面化した個別課題に対しては住民同士の支えあいを基盤とした活動を通じて、解決に向け取組ました。

3 第 3 期地域福祉保健計画の推進・地区社会福祉協議会の支援

地区社会福祉協議会、区役所、地域ケアプラザとともに計画の具体化に向け取組ました。各地区では地域の特色を活かした活動が進み、子ども食堂やコミュニティサロンの開設、自治会単位での居場所や自然を生かした里山づくりなどが展開され、住民同士の交流や人材確保が進みました。

4 ボランティアセンターの機能強化

地域の福祉活動の人材発掘や育成を進めるため、生活支援体制整備事業等で把握した地域活動団体の情報を活用して研修会等を開催しました。また、趣味や特技を活かしたボランティア講座では、庭木の剪定などちょっとした生活支援を担う人材を育成するため、専門家による講義のほかに民家を借りて実技を導入するなど工夫して実施しました。

5 社会福祉法改正への取組

社会福祉法改正に伴い法人の基盤強化や地域貢献について準備を進めました。また、会員組織である本会の特長を活かし、法人・施設が構成する専門機関部会では法人・施設の地域貢献について議論を深めました。今後は、具体的な活動について検討を進めます。

6 災害時に備えた取組

昨年度は熊本地震が発生し甚大な被害をもたらしました。本会では日本赤十字社を窓口災害義援金を募り、区民のみなさまから多額の寄付をお寄せいただきました。また、横浜での有事に備えた活動や、障がい児・者やその家族が災害時に必要な支援を伝える取組を地域防災拠点運営委員会等で積極的に展開しました。

■ 事業報告

この事業報告は、平成28年度からスタートした第3期泉区地域福祉保健計画（以下、第3期計画）を推進するため、第3期計画の推進の柱1（1-1、1-2）、柱2（2-1、2-2）、柱3（3-1、3-2）に連動した形で事業を実施し、その取組内容を掲載しています。

1 いつまでも健やかに暮らせる地域づくりを支援する

1-1 健康寿命を延ばすための健康づくりを進める

（1）それぞれの年代に応じた健康づくり

いつまでも健康な生活をおくることができるよう、健康づくりの取組を支援しました。

- （1）地区社協等が行う食事会や散策事業等の支援
- （2）自治会・町内会やシニアクラブ等が実施する健康づくり活動の支援

（2）認知症の予防・早期発見

認知症の正しい理解・普及に取り組ました。

- （1）地区社協、地域ケアプラザ等と協力して、認知症を理解するための講座等の実施
- （2）福祉教育を通じた小・中学校での講座実施
- （3）泉区認知症キャラバンメイト連絡会への参画

1-2 安心して暮らし続けられる環境をつくる

（1）生活支援体制整備事業

地域包括ケアシステムの構築に向けて、主に生活支援・介護予防を重点に次の4つの柱を中心に取り組ました。また、生活支援コーディネーター連絡会を毎月開催し、新しい地域づくりに向けた検討を進めました。

（1）地域活動団体及び住民への周知

- ①区社協だより（第62号/平成28年7月発行）
- ②地区社協会長・事務局長会議、シニアクラブ理事会、ボランティアネットワーク等への事業説明

（2）地域活動の調査

①地域活動サービスリストの作成

地域ケアプラザの生活支援コーディネーターが地域活動を調査し、関係機関で情報共有できるようにリスト化しました。

（3）地域課題を抽出し、地域住民と関係機関とで目指す地域像を共有

①「住民と関係機関で取組む地域づくりについて」研修を実施しました。

この研修で地域と関係機関で目指す地域像について、イメージの共有を図りました。

（4）地域課題の解決のための具体策を協議（協議体の開催）

①協議体テーマ

○区域協議体 「地域と創る、移送サービス」

区域協議体は、区役所・区社協協働で企画立案し、社会福祉法改正に伴い社会福祉法人の「地域貢献」と連動して検討をしました。その結果、地域ケアプラザの車両を活用したサロン参加者の移動支援の取組などが進みました。

○日常生活圏域協議体

- ・「（認知症高齢者等）見守りネットワークの強化」



- ・「サロン、体操教室等への継続的な参加を確保するための移動支援（地域ケアプラザ車両の活用）」
- ・「住民支え合いマップを活用したサロン等地域活動の継続・発展・創出」

(2) 身近な地域のつながり・支えあい活動推進事業

個別の課題を地域の課題として捉える視点を持ち、生活支援体制整備事業と連動した身近な地域でのつながりや支えあう地域づくりを進めるため、次の3つの柱を中心に取組ました。

(1) 区・包括カンファレンス等への参画をもとに、個別・地域課題の継続的な把握

個別課題の把握により、区社協実施事業の紹介や区社協がもつネットワークとの連携により、課題解決に向けた具体的な取組へと結びつきました。

(2) 地域包括支援センターが実施する地域ケア会議への継続的な参画

個別・包括・区レベルケア会議への参画により、個別の課題を地域の課題として捉え、生活支援体制整備事業と連動した取組を進める契機となりました。

(3) 住民支え合いマップの実施

地域ケアプラザと協働して、支え合いマップづくりが有効な地域の協力を得て実施しました。住民による個別課題の把握により、住民自身が地域のつながり・支えあいの必要性を感じ、取組を進める契機となりました。

(3) 子どもの支援

子どもの健やかな育ちの支援や貧困への対応、子育て中の孤立感の解消などを目的に地域における子育て支援活動を推進しました。

(1) 子ども食堂等の居場所づくり

新橋地区にコミュニティしんばし食堂が8月に開設されました。また、中川地区には学習応援・こども食堂が12月に開設、中田地区では満福食堂が5月から活動を開始しています。子どもの居場所への要望は高く、地域の取組を引き続き支援します。

(2) 子育て支援ネットワークへの参加（区全体）

区域子育てネットワーク・親子サークルリーダー研修会の事務局として、区役所、地域子育て支援拠点「すきっぷ」とともに子育て中の親子支援の検討、研修会を実施しました。

①子育て支援ネットワーク連絡会

親、子どもたちが健やかに生きる力を持てるように、子育て支援関係機関、団体、地域、区役所、区社協が連携し、支援の仕組を検討しました。

開催日・場所	参加者	内容
7月25日 区役所	親子の広場、保育園、幼稚園、子育て支援者、主任児童委員、すきっぷ、区役所、区社協	・講演会 夫婦のコミュニケーションから見える いまどきの子育て家庭の姿
12月6日 区役所		・グループワーク ①今の親子の現状について ②ネットワークを進めるための8つの柱の再確認・見直し

②「双子ちゃん集まれ」のイベント

日時：10月6日

場所：泉区福祉保健センター

対象：双子の子育て中の親子・妊婦

③親子サークルリーダー研修会

泉区役所、地域子育て支援拠点「すきっぷ」、子育て支援者と協働で開催しました。

自主的な活動にとどまらず、地域とつながりを持ちながら子育てが楽しくでき、これからの地域活動の担い手として活動が継続できるよう支援しました。

開催日・場所	内容
6月3日 区役所	・手遊びの紹介 輪になり自己紹介、サークルの取組紹介、質問 ・グループワーク「リーダーとしての情報交換」
9月12日 区役所	・手遊びの紹介 ・グループワーク「遊びについて」
1月12日 区役所	・手遊びの紹介 ・グループワーク「半年過ぎでの振り返り」「サークル、リーダーをやって良かったこと」
3月24日 区役所	・助成金について ・グループワーク「現リーダーからのメッセージ・新リーダーの聞きたいこと」

④子育てサロン研修会

子育てサロン実施団体が、区内の子育ての現状について情報を共有し、サロン間の連携を図ることを目的に実施しました。

開催日・場所	内容
6月28日 区役所	グループワーク 内容:①サロン運営側から見える親子の姿、②ママたちの印象、③運営で困っていること、④参加者の言葉で嬉しかったことや出来事
2月13日 区役所	講演:「泉区の宝、子育てからはじまる繋がり」～身近な見守りの中で子どもたちが健やかに育つために～ 講師:坂本寿子氏 (NPO法人 夢・コミュニティ・ネットワーク事務局長、コーディネーター)

⑤エリア別子育て支援ネットワーク連絡会への参加

子育て世帯一人ひとりの生活に即した手の届く支援を検討し、それが実現していけるよう、地域ケアプラザをエリアとした小地域でのネットワークづくりを行いました。

名称	実施回数/主会場	主な参加者	主な内容
上飯田地域ケアプラザエリア	全11回 上飯田地域ケアプラザ、上飯田地区センター、ひなた山公園、いちようコミハ	エリア内保育園・幼稚園、地域活動団体、地区社協、主任児童委員、子育て支援関係者、すきっぷ、上飯田地域ケアプラザ、区役所、区社協	・平成27年度上飯田子育てネットの振り返り及び28年度の進め方 ・あやめ祭り、いちよう団地祭りについて ・「上飯田子育て支援情報まるわかりブック」の配布 ・公園遊びについて
新橋地域ケアプラザエリア	全9回 新橋地域ケアプラザ、鳩の森愛の詩あすなる保育園	エリア内子育て支援者、子育て中の親子、保育園、幼稚園、主任児童委員、すきっぷ、ピッコロひろば、新橋地域ケアプラザ、区役所、区社協	・全体会でグループワーク ・拡大事務局会議「～なぜ子育てを親任せだけにせず、地域全体でやっていくのか～」 ・講演会「保育現場から見た赤ちゃんのこころとからだの育ち」
和泉中央・北部エリア	全12回 和泉保育園、すきっぷ、いずみ中央地域ケアプラザ、区役所、区社協	主任児童委員、地域ケアプラザ、保育園、区役所、区社協 (拡大会議は事務局以外の幼稚園、保育園、子育てサロン担当者等)	・月に1回ミーティング ・前期・後期で中央と北部それぞれの公園でイベント(パパと遊ぼう)1回は雨天で中止 ・2月に拡大会議の実施

踊場地域 ケアプラザ エリア	全5回 白百合ベビー ホーム、宮の前 公園	エリア内保育園・幼稚園、子育てサークル家族、地域活動団体、地区社協、主任児童委員、子育て支援関係者、すきっぷ、踊場地域ケアプラザ、区役所、区社協	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年度子育てネットの振り返り及び28年度の進め方 公園遊びについて（内容、会場となる公園の開拓） 寸劇フェスティバルについて
下和泉地 域ケアプラ ザエリア	全16回 下和泉地域ケ アプラザ、いず み桜広場、泉が 丘中学校	エリア内保育園・幼稚園、地域活動団体、地区社協、主任児童委員、子育て支援関係者、すきっぷ、下和泉地域ケアプラザ、区役所、区社協	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年度下和泉子育てネットの振り返り及び28年度の進め方 全体会 泉が丘中学校交流会開催 サマーフェスタ in 下和泉参加 富士見が丘まつり参加

(4) 権利擁護事業

高齢者や障がい者の財産や権利を守り、安心して日常生活が送れるよう、相談・契約に基づき金銭管理や財産預かりのサービスを提供しました。事業の周知活動（横浜シニア大学、サロンや食事会）を継続して行うことで、新規契約数の増加に結びつきました。

また、市民後見人の養成にあたり、泉区民3名の実習活動等の支援を行い、2名が横浜市市民後見人バンクに登録しました。

	H26 実績	H27 実績	H28 実績
初回相談件数（件）	69	26	70
新規契約数（件）	4	12	10
終了件数（件）	6	5	4
権利擁護事業契約件数（件）※	28	35	41

※平成29年3月31日現在の契約数

(5) 送迎サービス（移送サービス・外出支援サービス）事業

外出が困難な在宅の高齢者・難病患者に対し、通院、福祉施設利用、行政等での手続きなどの際に送迎を実施し、外出の機会を提供しました。

	H26 実績	H27 実績	H28 実績
送迎サービス事業利用件数(件)	1,958	1,842	1,455
利用登録者数(人)	326	321	282
運転ボランティア登録者数(人)	23	27	26
介助ボランティア登録者数(人)	21	16	18

その他に次のような取組を実施しました。

事業名	実施時期	内容
送迎介助ボランティアの派遣	通年	家族等による付添いが出来ない利用者へ、送迎介助ボランティアを派遣 派遣数:306件
運転ボランティア・介助ボランティア連絡会	7月22日	運転ボラ・介助ボラの交流と送迎サービスについて情報交換を実施 参加者:14名
	12月6日	泉警察署から講師を招き、安全運転講習会開催 泉区内の危険場所を把握。意見交換会 参加者:10名
運転ボランティア通信	随時	連絡事項・事故情報などを記載した書面をボランティア全員に配布し、ボランティアと事務局との情報共有を図った

車いす短期貸出サービス事業	通 年	入退院や旅行、車いす給付申請や購入手続き中で、一時的に利用したい方への無償貸出 貸出件数:197 件
---------------	-----	--

(6) 移動情報センター事業

障がい児・者の通学・通所や通院、余暇活動等への外出機会に移動手段に関する情報収集・発信、相談調整、人材発掘・育成を行いました。

	H26 実績	H27 実績	H28 実績
ガイドボランティア登録件数(件)	-	5	23

		H26 実績	H27 実績	H28 実績
相談内容	通 学	-	18	26
	通 所	-	10	30
	通 院	-	10	14
	余 暇	-	5	15
	その他	-	11	10
合 計		-	54	95

※H27 実績は、開所(28年1月)～28年3月末まで

(1) 推進会議の開催

障がい児・者施設、当事者、事業者等から意見・要望を運営に反映させることを目的に開催しました。

回数	開催日	参加人数	検討内容
第1回	6月21日	8名	移動情報センターの課題と寄せられる相談の内容
第2回	9月26日	7名	相談状況について、市域・区域の課題
第3回	12月14日	9名	事業所連絡会の報告、受付相談の傾向等
第4回	3月17日	6名	第4四半期の統計報告、広報紙の発行等

(2) 事業所連絡会の開催

開催日	参加事業所数	内容
11月15日	23事業所	事例検討を通じて困難ケースの解決や人材確保等について検討

(3) ガイドボランティア講座等の開催

回数	開催日	参加者数	内容
第1回	8月31日	12名	ガイドボランティア事業、ガイドボランティアの支援内容
第2回	12月20日	15名	知的障がいの理解
第3回	3月7日	11名	視覚障がいの理解

(4) 移動情報通信創刊号の発行

(7) 生活困窮者自立支援施策への対応

生活困窮者自立支援法において、生活福祉資金貸付事業や総合相談、区役所生活支援課との連携を通して支援に取組みました。

(1) 生活福祉資金貸付事業相談及び貸付件数

※ () は貸付決定件数

	H26 実績	H27 実績	H28 実績
総合支援資金	26(0)	43(0)	44(0)
臨時特例つなぎ資金	8(0)	6(0)	8(0)
緊急小口	31(1)	154(7)	66(0)
福祉資金(教育支援資金等)	1259(17)	1435(23)	1127(21)
不動産担保型生活資金	23(0)	32(0)	16(0)
その他	-	65(-)	42(-)

(2) 食糧支援(フードバンク)

生活困窮者や緊急的に食糧支援が必要な方に対しては、NPO 法人セカンドハーベストジャパンと連携し食糧提供を行い、自立に向けた支援を行いました。

	H26 実績	H27 実績	H28 実績
提供件数	3	16	28

(8) みんなでつくろう！福祉の泉助成金

身近な地域の支えあい活動や障がい当事者活動、住民主体の活動を推進するため「よこはま ふれあい助成金」「泉区社協共同募金配分金」「泉区社協善意銀行配分金」を財源として、196団体(事業)へ助成金を配分しました。

	H26 実績	H27 実績	H28 実績
助成団体数(件)	196	204	196

(1) A区分 地域福祉推進事業助成

何らかの支援が必要な人々に対する地域福祉推進事業

①実施回数が年30回以上かつサービス利用者数が1回あたり15人以上

No.	団体名	決定額(円)	No.	団体名	決定額(円)
1	泉区保育ボランティアグループ「マミー」	220,000	5	コミュニティだんだん	220,000
2	NPO 法人 総合教育サポート グレースファミリーエ	200,000	6	特定非営利活動法人 あやめ会	220,000
3	かぼちゃの会	50,000	7	富士見が丘福祉の会	220,000
4	この指止まれ	220,000	8	町づくり委員会ふれあいサロン	90,000
A①区分合計					1,440,000

②実施回数が年20回以上かつサービス利用者数が1回あたり10人以上

No.	団体名	決定額(円)	No.	団体名	決定額(円)
1	あんしんパトロール倶楽部	70,000	6	特定非営利活動法人 日本園芸療法研修会 ベルガーデン水曜クラブ	70,000
2	親と子のいばしょ ぐりん	70,000	7	ピッコロひろば	90,000
3	高齢者サロン ひだまりの会	90,000	8	ボランティアの会	70,000
4	シルバーサロンさくら	70,000	9	緑園サロン	90,000
5	タンタン	70,000			
A②区分合計					690,000

③実施回数が年10回以上かつサービス利用者数が1回あたり5人以上

No.	団体名	決定額(円)	No.	団体名	決定額(円)
1	いきいきあすなろ	30,000	19	サロンわかば	50,000
2	泉区子育てサロン運営委員会	70,000	20	下和泉子育てサロン	30,000
3	和泉中央子育てサロン	40,000	21	下和泉地区社協子育てサロン	30,000
4	いずみ野カフェ「デ・アイ」	50,000	22	台村ふれあいサロンゆうゆう	40,000
5	いずみ野すこやか会	70,000	23	たんぼぼ子育てサロン	50,000
6	和泉第一高齢者居場所づくり	40,000	24	十日会	50,000
7	岡津サロン	50,000	25	中田子育てサロン	50,000
8	丘の上サロン	10,000	26	中田第五公園 公園遊び ボランティアの会	20,000

9	さくら会サポーターの会	50,000	27	中田地区社会福祉協議会 子育てサロン	50,000
10	サロンいっぷく亭	50,000	28	はなみずきの会	50,000
11	サロン 岡津新町	30,000	29	原ふれあいサロン	50,000
12	サロン さつき	50,000	30	BEE サロン	50,000
13	サロン 台谷戸	50,000	31	ひまわり	30,000
14	サロン なかむら	50,000	32	富士塚子育てサロン	30,000
15	サロン ひまわり	50,000	33	富士見が丘地区子育てサロン	50,000
16	サロン ふれんど	50,000	34	フリースペースい・ず・み	70,000
17	サロン みんなの輪	50,000	35	みなみ友遊サロン	40,000
18	サロン緑寿	50,000	36	永明寺別院サロン	50,000
A③区分合計					1,630,000

④視覚障がい者や聴覚障がい者への技術を要する直接支援事業

No.	団体名	決定額(円)	No.	団体名	決定額(円)
1	音声訳ボランティア いずみ	70,000	3	ブラインドメイト さくらんぼ	38,000
2	泉区手話サークル「鈴」	70,000			
A④区分合計					178,000

A 区分合計					3,938,000
--------	--	--	--	--	-----------

(2) B区分 障がい当事者活動支援事業助成

障がい児・者及びその家族が行う障がい児・者の自立支援並びに社会参加のための事業

①実施回数が年30回以上かつ利用者数が1回あたり10人以上

No.	団体名	決定額(円)	No.	団体名	決定額(円)
1	泉すずらん会	220,000	3	泉睦会	220,000
2	音楽療法グループ スキップ&ハミング	220,000			
B①区分合計					660,000

②実施回数が年10回以上かつサービス利用者数が1回あたり5人以上

No.	団体名	決定額(円)	No.	団体名	決定額(円)
1	あおぞら	70,000	10	スプリング句会	50,000
2	泉区すみれ会	50,000	11	つくしんぼ会 保育部	90,000
3	泉区聴力障害者協会	90,000	12	中田希望会	70,000
4	いずみ寺子屋	70,000	13	ハートフルハート	50,000
5	泉・朗読と語りの会	70,000	14	ハッピークローバークラブ	50,000
6	いちよう団地身障者クラブ	90,000	15	ぷちぼけっと	70,000
7	おおぞらの会	70,000	16	ポプリの会	40,000
8	かえで	70,000	17	ミラクルポケット	90,000
9	シエスタ	90,000			
B②区分合計					1,180,000

③障がい当事者やその家族などによる宿泊、日帰りハイク事業

No.	団体名	決定額(円)	No.	団体名	決定額(円)
1	泉区精神障害者家族会いずみ会	50,000	6	つくしんぼ会 OB 会成人部	50,000
2	NPO法人いずみの輪	50,000	7	特定非営利活動法人 ぶどうの樹	50,000
3	NPO法人トムトムの家	50,000	8	特定非営利活動法人ジョイ カンパニー	50,000
4	NPO法人なかだ	50,000	9	ミラクルポケットユース	50,000
5	チロリン子供会	50,000	10	特定非営利活動法人 夢 の交差点 わいわいクラブ	50,000
B③区分合計					500,000

B 区分合計	2,340,000
--------	-----------

(3) C 区分 福祉のまちづくり活動支援事業助成

誰もが安心して暮らしていける福祉のまちづくりを市民参画型で行う事業

① 1回あたりの参加者が50人以上

No.	団体名	決定額(円)	No.	団体名	決定額(円)
1	赤坂クラブ	30,000	27	成人の第3の場を求める会	40,000
2	アシノ・マンドリン・アンサンブル	40,000	28	Safety Kids いずみ	60,000
3	アハフイフラ カウホラ	40,000	29	泉寿通信友の会	60,000
4	アルテミス	60,000	30	団塊世代バンドJ&B	40,000
5	アロハサークル	60,000	31	つくしんぼ会OB会 青年部	60,000
6	アロハサウンズ	40,000	32	つくしんぼ会訓練会アリス	60,000
7	泉囲碁クラブ	40,000	33	中和泉高砂老人サロン	40,000
8	泉区子ども会育成指導者連 絡協議会	60,000	34	中川会食会	40,000
9	泉区シニアクラブ連合会	60,000	35	中田地区社会福祉協議会	40,000
10	泉区社協ホームページボラ ンティア パソネット泉	60,000	36	日本語ボランティアいちょう	60,000
11	泉区PC友の会	50,000	37	庭の手入れの会	40,000
12	泉交通安全母の会	60,000	38	白楽サロン	40,000
13	泉大正琴サークル	60,000	39	はさみの会	40,000
14	いずみ布おもちゃぐるーぷ	60,000	40	花守	40,000
15	いずみ野子育てサロン	20,000	41	パパ・ママ応援隊	40,000
16	和泉北部地区社会福祉協議 会	40,000	42	美化ボランティアグループ 明るい会	44,000
17	ウェルネスいずみ	60,000	43	ひよっ子教室	20,000
18	桜美会コーラス cor kirsche	40,000	44	富士見が丘地区社協 地域の集い	60,000
19	おもちゃの病院 ドクトルベアーズ	60,000	45	フレンドシップ杯ソフトボー ル大会実行委員会	30,000
20	カトレア会	40,000	46	マハロサウンズ	37,000
21	傾聴ボランティア・モモ	60,000	47	満福いずみ食堂おせっか いチーム	40,000

22	下和泉住宅 ひばり会	60,000	48	木工ボランティアグループ IZUMI WOODY	60,000
23	下和泉八日会	30,000	49	読み聞かせグループ ひだまり	60,000
24	ジュニアボランティア新橋	60,000	50	緑園子育てネット	40,000
25	白百合会	40,000	51	緑園地区社会福祉協議会	60,000
26	しらゆり助っ人隊	40,000	52	わらべうたで遊ぶ会「ひふみ」	40,000
C①区分合計					2,461,000

② 1回あたりの参加者が20人以上

No.	団体名	決定額(円)	No.	団体名	決定額(円)
1	下和泉役立ち隊	40,000	3	食事サービス「二十日会」	20,000
2	中田・しらゆり子育てネット	15,000			
C②区分合計					75,000

C 区分合計					2,536,000
--------	--	--	--	--	-----------

(4) D区分 その他の福祉活動への助成

子育てサークル、介護予防・健康づくりを目的とした事業

No.	団体名	決定額(円)	No.	団体名	決定額(円)
1	育児サークル「モンキッズ」	20,000	17	すみれ会	20,000
2	泉区双子サークルみどふぁど	20,000	18	台谷戸体操クラブ	20,000
3	いずみ体操リーダー会	20,000	19	団地のテントウ虫	20,000
4	和泉レディース スポーツクラブ	20,000	20	てんとう虫 和泉中村	20,000
5	いちよう団地脳いきいき教室	20,000	21	中村体操クラブ	20,000
6	ウェルネス健康体操倶楽部	20,000	22	脳いきいき中屋敷教室	20,000
7	おとぎの国	20,000	23	東町健康体操	20,000
8	親子サークル こねこ	20,000	24	ひまわりクラブ	20,000
9	カワセミサークル	20,000	25	ひよこサークル	20,000
10	グレースシア体操教室	20,000	26	ぴよぴよ	20,000
11	健康体操教室 かもめ会	20,000	27	ベビ☆ベビサークル	20,000
12	健康体操教室 中川	20,000	28	町ぐるみ健康づくり活動	20,000
13	健康体操教室 弥生台	20,000	29	めだかクラブ	20,000
14	さくらんぼ	20,000	30	山百合・中下・若草健康教室	20,000
15	さつき健康づくりの会	20,000	31	リトミックサークル アンジュ	20,000
16	新・健康づくりの会	20,000	32	わかば親子サークル	20,000
D 区分合計					640,000

D 区分合計					640,000
--------	--	--	--	--	---------

(5) E区分 地域活動団体立ち上げ資金助成

なし

E 区分合計					0
--------	--	--	--	--	---

(6) F 区分 備品等整備費助成

No.	団体名	決定額(円)	No.	団体名	決定額(円)
1	NPO 法人なかだ	52,000	3	特定非営利活動法人ジョイカンパニー	70,000
2	泉睦会	57,105			

F 区分合計					179,105
--------	--	--	--	--	---------

(7) G 区分 年末援護資金配分事業

① 1 回あたりの参加者が100人以上

No.	団体名	決定額(円)	No.	団体名	決定額(円)
1	和泉北部地区社会福祉協議会	50,000	3	富士見が丘地区社会福祉協議会	50,000
2	中川地区社会福祉協議会	50,000			
G①区分合計					150,000

② 1 回あたりの参加者が50人以上

No.	団体名	決定額(円)	No.	団体名	決定額(円)
1	泉区精神障害者家族会いずみ会	30,000	6	白百合会	30,000
2	上飯田団地地区社会福祉協議会	20,000	7	つくしんぼ会 OB 会成人部	30,000
3	サロンさつき	30,000	8	つくしんぼ会保育部	30,000
4	下和泉住宅ひばり会	30,000	9	中田社協(友遊会)	20,000
5	食事サービス二十日会	30,000			
G②区分合計					250,000

③ 1 回あたりの参加者が20人以上

No.	団体名	決定額(円)	No.	団体名	決定額(円)
1	和泉第一高齢者居場所づくり クリスマス会	20,000	5	白楽サロン	20,000
2	サロンわかば	18,000	6	富士見見守り会	20,000
3	地域高齢者見守り連絡会	16,000	7	ミラクルポケット	20,000
4	つくしんぼ会 OB 会青年部	20,000	8	ハッピークローバークラブ	20,000
G③区分合計					154,000

G 区分合計					554,000
--------	--	--	--	--	---------

【総合計】

財源	助成区分(助成件数)	助成額(円)
よこはまふれあい助成金	A 区分(56 件)	3,938,000
赤い羽根共同募金	B 区分(30 件)	2,340,000
善意銀行	C 区分(55 件)	2,536,000
赤い羽根共同募金	D 区分(32 件)	640,000
	E 区分(0 件)	0
善意銀行	F 区分(3 件)	179,105
年末たすけあい援護資金	G 区分(20 件)	554,000
合計	196 件	10,187,105

2 人やさまざまな活動でのつながりや交流が進む地域づくりを支援する

2-1 地域の中でより多くの人との交流を進める

(1) 様々な人との交流の推進

(1) 区内障がい児・者団体への支援

事業名		実施時期	主な内容
泉区障がい福祉支援協議会 (IHネット)への支援		通年	障がい者が地域の中で、安心して暮らせるようサポート体制を構築するため、関係団体・機関、区民と連携して活動しました。平成 28 年度は、今後の協議会のあり方を検討しました。 ◆総会の開催 5月 14 日
泉区障がい福祉自立支援協議会への参画	総会	年 1 回	各事業所などの代表者が集まり、前年度の事業報告と今年度の事業計画について検討
	企画会	毎月 1 回 (第 1 水曜日)	全体会にて情報交換する議題やシンポジウムの企画、協議会のあり方について検討
	全体会	年 2 回	障がい児・者相談支援事業を実施している関係機関及び近隣の特別支援学校等との連携強化、情報交換 ◆参加団体: 地域活動ホーム、地域作業所、地域ケアプラザ、当事者団体、特別支援学校等、ボランティアグループ、就労支援センターなど(約 70 団体)
	各部会	年 4~12 回	7 部会及びプロジェクト(子ども、重心、本人、相談、研修、日中活動、グループホーム、福祉と教育の連携、精神保健福祉)を設け、部会ごとに検討事項を決め、討議を重ねました。

(2) 障がい者スポーツ大会 (第 25 回ふれあい “ザ” いずみ 軽スポーツ大会) の開催

障がい者や家族、施設職員 755 人、中学生等 292 人、青少年指導員等関係者 217 人の計 1264 人が参加。みんなで楽しく汗を流し、障がい者と区民の交流の機会となりました。

会議名称	回数	内容
団体部会	4 回	ポスターの内容検討、各障がい者団体と中学校等との組分け等
実行委員会	3 回	事業計画案・事業報告・予算案・決算の承認、大会内容の検討、参加者間の顔合わせ
役員会	4 回	開催時期、大会内容、活動スケジュール、役割分担の検討

(2) サポートが必要な人への理解促進

(1) 学齢障がい児余暇支援『ジュニアフレンド 友達のWA!』の開催


学齢障がい児の長期休暇支援とその家族の休息、ボランティア育成を目的に実施しました。

- 共催：泉地域活動ホームかがやき、ジュニアフレンド実行委員会
- 実行委員会構成団体：区内 6 地域ケアプラザ (上飯田・下和泉・踊場・いずみ中央・新橋・いずみ野)、特別支援学校等 (瀬谷・三ツ境・本郷・東俣野・ひなたやま)、かがやき、泉区社会福祉協議会

事業名	実施日	場 所	人数	プログラム	内容
夏季ジュニア	7 月 31 日 ～	・区内地域ケアプラザ	参加者 延 30 人	・プール遊び ・マリントワー外出	ボランティアは不足していましたが、

フレンド	8月18日 計5コース (1コース 雨天中止)	・かがやき ・各外出先	ボラン ティア 延31人	・ホットプレートクッキ ング ・スイカ割り ・デザートづくり など	参加者は定員近くの応募があり、楽しいひと時を過ごすことができました。
冬季 ジュニア フレンド	12月27日	いずみ野地 域ケアプラ ザ	参加者 9人 ボラン ティア 9人	・押しずしづくり	新規ボランティアの参加があり、地域ケアプラザでのイベントの参加にもつながりました。
春季 ジュニア フレンド	3月29日	・箱根・生命 の星地球博 物館 ・一夜城ヨロイ ヅカフェーム	参加者 9人 ボラン ティア 9人	・箱根・生命の星地球博物 館見学 ・一夜城ヨロイヅカフェ ームでスイーツタイム	幅広い年齢層の参加があり、ボランティアと絵手紙交換等を行い、楽しく交流しました。

(2) 交流事業の開催

	第30回「泉区福祉の作品展」 3月6日 ～12日 (7日間)	<p>障がい者福祉や高齢者福祉の理解と啓発を目的に、区内の福祉施設、障がい者団体などによる作品展を開催しました。</p> <p>会場：泉区民文化センターテアトルフォンテ 参加団体：41 団体 来場者数：約 300 人</p> <p>結 果：個性豊かな作品が所狭しと並び、来場者を魅了しました。</p>
--	---	--

(3) 福祉教育

学校等が行う福祉教育のカリキュラムに対し、プログラムの相談や講師（ボランティア・当事者等）のコーディネート等を実施し、効果的な学習支援を行いました。

また、福祉体験学習の場として、「サマースクール2016」を開催しました。

(1) 講座・研修企画運営の協力

種別		依頼 件数	対応 件数	日数	コマ数	調整数	延べ 参加者数	主な内容
学 校	小	7	7	9	9	51	1,161	高齢者疑似体験、車いす体験、視覚(誘導体験)・聴覚(手話体験)
	中	1	1	1	2	10	164	高齢者疑似体験、車いす体験
	高	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	
企業		1	1	1	1	2	20	高齢者疑似体験
その他		0	0	0	0	0	0	
合計		9	9	11	12	63	1,345	

(2) 連絡会・研修会の開催

対象	種類・名称	開催数	参加者数	開催時期	内容
ボランティア	福祉教育サポーター定例会	7回	延べ 30人	概ね 1回/2か月	・サマースクールの実施内容検討 ・学校の福祉体験活動について

(3) 体験学習プログラム

対象	種類・名称	開催数	参加者数	開催時期	内容
小4～高校生	夏休み いずみ サマースクール 2016	24	63人	7月～ 8月	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者余暇支援活動 ・障害者地域作業所体験 ・高齢者デイサービス体験 ・保育施設体験

(4) 福祉機材の貸出

名称	件数	名称	件数	名称	件数
車いす	403	白杖	2	点字器	0
アイマスク	10	スロープ	0	高齢者疑似体験セット	15

2-2 地域活動のネットワークと連携を強化する

(1) 共通課題の解決に向けた取組の推進

(1) 地区社会福祉協議会（地区社協）活動の支援

区民に最も身近なエリアにおいて、福祉保健課題の解決に向けて活動する「地区社協」の支援を通して、地域の福祉保健活動を推進しました。

①地区社協事業費の助成

種 別	交付時期	内 容
地区社協活動運営費	7月	@50,000×12 地区=600,000円
地区社協育成費	7月	@100,000×12 地区=1,200,000円
地区社協機能強化費	7月	@30,000×3 地区（緑園地区・下和泉地区・富士見が丘地区）
区社協賛助会費地区社協還元	7月～2月	12地区 3,955,000円 （※詳細は「賛助会費の状況」31頁を参照）

②地区社協事業への参加・支援

各地区社協の活動支援のため総会や定例会をはじめ各種事業へ参加し、地区社協の会員とともに活動を進めました。また、地区支援計画を策定し地区社協支援に取り組みました。

【地区社協の主な活動内容】

地 区	事 業 名	地域支援シート(有無)
中 川	1 一人暮らし高齢者食事会 2 ボランティア交流会 3 中川ふれあいまつり 4 ライフサポート交流会 5 里山PJ推進検討会	有
緑 園	1 地区計画推進研修会 2 ふれあいフェスティバル 3 緑園福祉ふれあいまつり 4 民生・保活・友愛・ケアプラザ合同研修会 5 居場所づくり検討会	有
新 橋	1 一人暮らし高齢者食事会 2 ふれあいサロン新橋 3 カレーを食べる会 4 新橋アツテまつり 5 コミュニティしんばし食堂	有

和泉北部	1 福祉バザー 2 敬老のつどい 3 高齢者食事会 4 ボランティアグループ意見交換会 5 子育てサロンぽぽんた	有
和泉中央	1 地域福祉保健計画事務局会議 2 和泉中央地区社協研修 3 和泉中央地区福祉施設交流会 4 食事会「十日会」 5 見守り拠点「いこいの家」 定例会・運営委員会	有
下和泉	1 まちづくり懇話会 2 下和泉役立ち隊連絡会 3 下和泉八日会 4 サマーフェスタ in 下和泉 5 下和泉地区社協子育てサロン	有
富士見が丘	1 地域福祉保健計画推進委員会(幹事会) 2 富士見が丘まつり 3 一人暮らしふれあい忘年会 4 世代間交流事業 5 地域福祉交流会	有
上飯田	1 ワイワイ仲間 2 お助けクラブ総会 3 あやめ祭り 4 上飯田認知症キャラバンメイト講座 5 上飯田大人の散歩	有
上飯田団地	1 上飯田団地地区福祉祭り 2 あゆみの会 3 さわやか脳トレーニング(認知症予防教室) 4 上飯田団地見守り会議 5 市営上飯田住宅における孤立し困難を抱える高齢者等 訪問・相談モデル事業連絡会	有
いちょう団地	1 地区社協懇談会 2 いちょう団地祭り 3 ふれあい福祉祭り 4 いちょう小学校福祉教育 5 いちょうの会	有
中田	1 中田地区社協研修会 2 ほおずき市 3 中田文化祭 4 二十日会 5 子育てサロン	有
しらゆり	1 敬老会 2 子育て支援事業 未就学児公園遊び 3 しらゆり助っ人隊 定例会 4 しらゆり夏祭り 5 しらゆり助っ人隊 座談会	有

③地区社協会長・事務局長会議

実施日	場 所	人数	内 容	結 果
4月22日 (会長、事務局長合同会議)	泉ふれあいホーム 多目的研修室	20人	1 平成28年度事業計画について 2 平成28年度賛助会費チラシについて(第1回還元金について) 3 地区社協助成金の申請について 4 福祉の泉助成金審査委員の選任について	1 説明し、了承された 2 チラシ案作成の依頼 3 説明し、了承された 4 候補者が選任された
6月24日 (会長、事務局長合同会議)	泉ふれあいホーム 多目的研修室	22人	1 賛助会費チラシについて 2 地区社協助成金の申請について 3 全体研修会について	1 最終案を確認 2 機能強化費の案内 3 テーマを決定
9月23日 (会長・事務局長合同会議)	泉ふれあいホーム 多目的研修室	20人	1 善意銀行繰越金の活用について 2 ミニ研修について	1 説明し、了承された 2 説明し、了承された
11月16日 (会長・事務局長合同会議)	泉ふれあいホーム 多目的研修室	21人	1 賛助会費集計および賛助会費還元金について 2 助け合い活動実務者情報交換会(案)について 3 『区社協だより泉64号』地区社協特集記事の原稿依頼について	1 説明し、了承された 2 説明し、了承された 3 説明し、依頼した
12月19日 (会長会議)	泉公会堂 第2会議室	11人	1 社会福祉法人制度改革について 2 理事・評議員候補者の選出について 3 泉区ボランティアセンター運営委員会委員の選任について 4 泉区社協広報編集委員の選任について 5 善意銀行の活用について 6 賛助会費について	1 資料に基づき説明した 2 候補者を選出した 3 候補者を選出した 4 候補者を選出した 5 資料に基づき説明した 6 チラシの作成、還元について意見交換を実施した
3月24日 (会長・事務局長合同会議)	泉ふれあいホーム 多目的研修室	20人	1 平成29年度泉区社会福祉協議会事業計画および予算について 2 平成29年度地区社協会長会議及び合同会議日程について 3 平成28年度地区社協全体研修会並びに平成29年度研修テーマについて 4 平成29年度賛助会費について	1 説明し、了承された 2 日程が確定した 3 次年度テーマの候補を説明した 4 チラシの留意事項を説明した

④地区社協研修・助け合い活動実務者情報交換会

実施日	場 所	人数	内 容	結 果
8月30日	泉ふれあいホーム 多目的研修室	59人	第一部：活動発表 和泉北部・上飯田団地・いちょう団地 第二部：講義 『子どもを取り巻く現状～相談から見えてくる生活困窮の実態～』 講師： 泉区役所生活支援課 井上陽氏 杜の郷子ども支援センター センター長 白土妙子氏	区内3地区の活動事例を発表。地域の支えあいの重要性を再認識するとともに、地区社協に期待される役割を確認した。第二部では、講師より、生活困窮の相談の現場から泉区での現状の説明があり、実態を全員

				で共有した。
1月25日	泉ふれあいホーム 多目的研修室	37名	助け合い活動を実施している6地区 (中川・和泉中央・下和泉・富士見が丘・上飯田・しらゆり)の活動紹介およびグループワーク	身近な地域の助け合い活動実施地区の取組紹介後、各ケアプラザの2層コーディネーターも加わりグループワークを行った。

⑤泉区福祉チャリティーコンサートの開催

実行委員会（区内12地区社協と本会）により、区内の地域福祉の推進を目的としたチャリティーコンサートが開催されました。収益は、区内の福祉保健活動の充実を目的に善意銀行に寄付されました（寄付額519,970円）。

また、コンサート当日は、「STOP こども虐待 キャンペーン」をロビーで開催しました。ジュニアボランティア（中・高校生）の協力により、シンボルマークであるオレンジリボンの配布とパネル展を実施しました。

実行委員会の開催（地区社協会長定例会内）		4月22日、6月24日、11月16日	計3回
▽チャリティーコンサートの開催			
実施日：11月23日			
会場：泉公会堂			
来場者：540人			
出演者：The Big Band of Rogues（東京キューバンボーイズ Jr.）			
▽STOP こども虐待 キャンペーン			
・オレンジリボン配布			
・啓発パネル展示			



(2) 災害ボランティアセンターの体制構築

災害ボランティア連絡会や関係機関等との協力体制を構築し、災害時に備えた体制づくりを進めました。

【活動内容】

事業名	実施日・場所	内容
災害ボランティア連絡会 総会	5月14日 区役所	議題：平成27年度事業・決算報告 ・平成28年度事業計画・予算 出席：69名 内訳：会員18名(個人12名、6団体)、来賓47名、事務局4名
泉区災害ボランティアセンター・シミュレーション訓練	6月25日 上飯田地区センター	近隣の自治会町内会の役員や防災担当者、地域防災拠点のスタッフなどに参加を呼びかけ災害ボランティアセンターの役割等を学びました。 <参加者86名>
泉区ふれあいまつり(防災フェスタ)	11月3日 和泉遊水地	ふれあいまつりに於いて消防署他11団体と防災フェスタを開催し、スタンプラリーを通じて防災意識が高まるよう啓発を行いました。 <参加者200名>
市災害ボランティアネットワーク連絡会	6月20日 11月11日 2月5日 市社協	各区の災害ボランティア連絡会が、取組状況や近隣区連絡会との連携について報告。また、被災地での活動や応援のあり方、有事への備え等について共有しました。2月5日は図上訓練を行い、様々な被災状況を想定することができました。

災害ボランティアCブロック会議	4月19日 保土ヶ谷区社協 9月2日 泉区社協	保土ヶ谷・旭・瀬谷・泉4区でブロック会議を開催。各区の災害ボランティア連絡会の活動状況を共有しました。また、有事に近隣区と連携を進めるため各区の特徴について情報交換を行いました。
セーフティーネットプロジェクト横浜の取組	5回 中田地区地域 防災拠点運営 委員会	障がい者や家族が災害時における障がい理解や支援について、地域防災拠点運営委員会等で自らが伝える活動の支援をしました。
横浜災害ボランティアネットワーク会議 運営委員会	7回 市社協	会議での内容や情報等は、泉区災害ボランティア連絡会定例会でフィードバックし共有しました。

3 地域活動への参加が活発になる地域づくりを支援する

3-1 地域活動の担い手を養成する

(1) 新たな担い手の育成(ボランティアセンターの運営)

ボランティアや地域住民からのボランティア活動に関する様々な相談に応じました。また、テーマ別、対象別などのボランティア講座を実施し、地域福祉活動を担う人材確保・育成に努めました。

(1) ボランティア・福祉啓発に関する講座等

	講座名称	実施日	参加者数	場所	目的・内容
①	傾聴ボランティア講座	5月13日 ほか 全5回	115人 (延べ)	泉ふれあいホーム ほか	【目的】 ボランティア養成 【内容】 傾聴の座学、ロールプレイ、 高齢者施設への実習
②	音声訳ボランティア入門講座	5月12日 ほか 全10回	113人 (延べ)	泉ふれあいホーム	【目的】 ボランティア養成 【内容】 ライトセンター講師による講義
③	庭木の剪定講座	10月25日 ほか 全3回	34人 (延べ)	①下和泉地区民家 ②和泉中央地区民家 ③泉ふれあいホーム	【目的】 趣味をいかしたボランティア 活動のスキルアップ 【内容】 剪定の座学・実技
④	高齢者への介助入門講座	11月18日	10人	泉ふれあいホーム	【目的】 老化に伴う心身の変化を理解する 【内容】 座学、車いす介助の実践
⑤	ボランティア受け入れの基本	1月24日	6人	泉ふれあいホーム	【目的】 ボランティアを大切に長く続けてもらうために受け入れ側の態勢を整える 【内容】 具体的にどんなことならお願いできるのか？一緒に楽しむことは何か？など

(2) 他機関等への協力

	事業名	実施日	主催者	テーマ
①	横浜シニア大学	7月19日	泉区シニアクラブ連合会	ボランティア活動とその心がまえ
②	ボランティア講座	3月16日	いずみ野地域ケアプラザ	ボランティア養成

(3) 泉区ボランティアネットワークの支援

各部会での意見交換や3月11日に泉ふれあいホームで開催された「ボランティアフォーラム」を通じ、会員相互の連携を一層強めることができました。当日は、約190名の参加があり、会員同士の交流や活動のPRになりました。また、11月3日の泉区民ふれあいまつりへの参加や広報紙の発行(3回)を通じ、ボランティアネットワークの活動を広く周知しました。

(2) 担い手と地域活動のコーディネート

区民や企業等からの相談に対して、ボランティア団体や地域ケアプラザ等によるネットワーク機能を活用して、ボランティアニーズを調整しました。

(1) 単発依頼

単位：件

	依頼件数	紹介件数	調整中	調整つかず	取り下げ	情報提供	紹介人数	調整数
児童	3	3	0	0	0	0	3	14
障がい	23	19	0	1	2	1	67	88
高齢 ※	44	38	1	2	3	0	367	64
外国人	0	0	0	0	0	0	0	0
限定せず	9	7	0	0	0	2	66	23
その他	15	9	2	1	2	1	45	8
合計	94	76	3	4	7	4	548	197

※ おおむね65歳以上

(2) 継続依頼

単位：件

	依頼件数	紹介件数	調整中	調整つかず	取り下げ	情報提供	紹介人数	調整数
児童	3	2	1	0	0	0	1	4
障がい	15	5	2	0	6	2	7	34
高齢 ※	24	16	3	1	3	1	115	68
外国人	1	0	0	0	0	1	0	0
限定せず	2	1	0	1	0	0	0	0
その他	9	6	0	0	2	1	0	2
合計	54	30	6	2	11	5	123	108

※ おおむね65歳以上

(3) ニーズ対応率 71.6% (前年度)75.6%

(4) ボランティア登録者

① 新規登録者数

区分	件数・人数
グループ(団体数)	2
グループ(会員数)A	2
個人(男性)	27
個人(女性)	52
個人(男女合計)B	79
合計 A+B	81

② 累計登録者数

区分	件数・人数
グループ(団体数)	180
グループ(会員数)A	3,030
個人(男性)	173
個人(女性)	317
個人(男女合計)B	490
合計 A+B	3,520

③ 個人登録者 活動希望分野（人数）★複数回答

ア 新規登録者

福祉	話相手	16
	一時保育・遊び相手	10
	外出付き添い	12
	送迎	8
	介助	1
	家事援助	4
	生活援助	5
	施設での手伝い	27
	技術提供(福祉系)	1
	その他	環境・まちづくり・災害
イベント手伝い		23
技術提供(その他)		34
その他		4
決めていない		13

イ 累計登録者

福祉	話相手	159
	一時保育・遊び相手	81
	外出付き添い	92
	送迎	58
	介助	46
	家事援助	44
	生活援助	48
	施設での手伝い	184
	技術提供(福祉系)	27
	その他	環境・まちづくり・災害
イベント手伝い		108
技術提供(その他)		206
その他		37
決めていない		42

(3) 活動継続のための支援

ボランティア活動継続のために各種情報提供や、ボランティア・団体間の交流やつながりを支援しました。また、ボランティア登録者の更新手続きにあわせ、登録者に対してアンケート調査を実施し、ニーズ把握とフォローアップに努めました。

(4) 泉区福祉保健活動拠点の運営

夜間、日祝の利用者を増やし、稼働率の向上に取り組ました。また、拠点窓口を通じボランティアの相談、発掘や育成に努めました。〔指定管理期間：H28. 4. 1～H33. 3. 31〕

	H26 実績	H27 実績 (耐震工事の為一時使用できず)	H28 実績
登録団体件数 (件)	216	215	222
利用実績 (延べ件数)	2,422	969	2,320

- ①利用登録団体懇談会では、利用者間の交流、連携につなげました。
- ②夜間稼働率向上のため、ポスター掲示、会員や他団体にチラシを送付。新規登録団体9件の内1件が夜間利用団体として登録しました。
- ③ボランティアセンターと連携した研修会や講座を実施し、人材発掘を進めました。

(1) 諸室の利用状況

	団体交流室	多目的研修室	点字製作室	録音室	対面朗読編集室	合計
部屋別利用件数	744件	606件	341件	139件	490件	2,320件
稼働率※	51.2%	58.6%	33.7%	12.6%	47.0%	

※同じ時間帯に複数の利用があった場合も1件でカウントして算出しています。

(2) 利用団体の登録状況

登録団体数	利 用 対 象
222団体	①福祉活動・保健活動を行う団体 (186団体)
	②①以外の団体で次に該当する団体 (36団体)
	ア) 高齢者や障がい者等の生きがいや社会参加を促進する活動を行う
	イ) 障がい者が参加、または参加者の過半数が60歳以上である ウ) 将来、高齢者や障がい者等への福祉保健活動を行う意向がある

(3) 利用促進・PR活動

福祉保健活動拠点登録団体懇談会の開催

実施日	参加団体数	内 容
3月15日 3月17日	66団体	① 活動紹介 ② 拠点の利用について ③ 窓口満足度アンケート結果報告 ④ 生活支援体制整備事業とボランティア活動について説明

(5) 地域ケアプラザ地域交流コーディネーター連絡会の開催

実施回数	内容	結果
12回	①地域交流研究部会報告 ②地域活動情報交換 ③事例検討 ④研修会企画・実施 ⑤区民まつりでのPR活動	話し合いや情報交換の結果は、各地域ケアプラザの事業に反映しました。

3-2 地域の活動に関心を持つ人を増やす

(1) 地域情報や活動に関する情報発信

ボランティア活動や地域活動情報をさまざまな媒体を活用して発信しました。

(1) 広報紙

福祉保健情報の広報活動として『区社協だより泉』を発行し、区内全世帯に配布しました。また、区内障害福祉サービス提供事業所へポスティング業務として依頼しました。

名称	発行回数	発刊号	発行部数	内 容	広告
区社協だより泉	3	第62号 (7月)	57,000部	・生活支援コーディネーターについて ・法人賛助会費募集結果 ・27年度泉区社協決算報告 ・イベントカレンダー	無
		第63号 (11月)	57,000部	・コミュニティしんばし食堂について ・ガイドボランティアについて ・イベントカレンダー	無
		第64号 (2月)	57,000部	・チャリティーコンサートについて ・地区社協情報 ・イベントカレンダー	無

(2) ホームページ

区社協ホームページを運営し、福祉保健情報を迅速に発信しました。情報発信にあたっては、「泉区社協HPボランティア パソネット泉」の協力を得て、区社協の情報のみならず、地域の福祉保健活動の情報を掲載しました。

掲載内容			広告
1 区社協事業紹介	2 ボランティア募集	3 ボランティア活動団体紹介	無
4 地区社協紹介	5 区社協イベント情報	6 地域イベント情報 など	

(3) ボランティアセンター情報紙・広報紙の発行

ボランティア情報を区民、ボランティアセンター登録者に届けました。

	名称	部数	配布方法	回数	主な内容
①	キラぼら泉	57,000	全戸配布	3	・ボランティア募集・講座案内 ・ボランティア活動情報
②	ボランティアセンター 通信かわら版	各回 500	ボランティア 登録者	3	・ボランティア募集・講座案内 ・ボランティア活動情報

(4) 災害ボランティア通信の発行

災害ボランティア連絡会の取組をPRするために年2回発行しました。

(5) 区民まつりへの出店

初めて区社協のブースを出店し、活動等をPRしました。また同時に、災害ボランティア連絡会と協力して、災害ボランティアフェスタにも出店しました。

(6) 泉区社会福祉大会

区民に向け、福祉保健活動に対する意識啓発を行うと共に、福祉功労者への功績をたたえる場として、「第30回泉区社会福祉大会」を開催しました。

実施日	場 所	内 容															
2月24日	泉公会堂	<p>来場者数 約 550 名</p> <p>〔第1部〕</p> <p>◇記念講演 講師:松藤 和生氏(KT 福祉研究所代表) テーマ:「地域福祉活動、見守りと支え合い」～地域・社協・民生の共働活動～</p> <p>〔第2部〕</p> <p>◇表彰式典</p> <table> <tr> <td>ボランティア活動功労</td> <td>個人 16 名</td> <td>5 団体</td> </tr> <tr> <td>福祉団体自主活動功労</td> <td>個人 30 名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>金品寄贈功労</td> <td>3 団体</td> <td></td> </tr> <tr> <td>賛助会費協力自治会・町内会</td> <td>66 団体</td> <td></td> </tr> <tr> <td>共同募金協力者顕彰</td> <td>個人 1 名</td> <td>6 団体</td> </tr> </table> <p>◇地区活動パネル展示</p>	ボランティア活動功労	個人 16 名	5 団体	福祉団体自主活動功労	個人 30 名		金品寄贈功労	3 団体		賛助会費協力自治会・町内会	66 団体		共同募金協力者顕彰	個人 1 名	6 団体
ボランティア活動功労	個人 16 名	5 団体															
福祉団体自主活動功労	個人 30 名																
金品寄贈功労	3 団体																
賛助会費協力自治会・町内会	66 団体																
共同募金協力者顕彰	個人 1 名	6 団体															

(7) 介護職応援フェア

実施日	内 容						
9月14日	<p>「学生、離職者への求人」を目的として、泉区老人福祉施設長研究会、泉区役所と共催</p> <p>会場:泉区役所 1 階ロビー</p> <p>内容:・施設見学ツアー</p> <table> <tr> <td>・施設のパネル展示やPRビデオ</td> <td>・就職・復職相談</td> <td>・介護利用相談</td> </tr> <tr> <td>・介護体験</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	・施設のパネル展示やPRビデオ	・就職・復職相談	・介護利用相談	・介護体験		
・施設のパネル展示やPRビデオ	・就職・復職相談	・介護利用相談					
・介護体験							

4 社会福祉協議会活動・法人運営

(1) 社会福祉法人制度改革への対応

社会福祉法の改正に伴い社会福祉法人の公益性、組織管理・財務規律の強化、地域における公益性の取組責務等について検討、整理をしました。また、本会会員である社会福祉法人・施設の取組を支援するとともに、専門機関部会を中心に社会福祉法人の地域貢献について検討を進めました。

(2) 公益性の高い社会福祉法人としての適切な組織運営

(1) 理事会、評議員会、監査会、評議員選任・解任委員会の開催状況

①理事会の開催 5回

実施日	場 所	人数	議 案	結 果
5月24日	泉ふれあいホーム多目的研修室	理事 11名 監事 3名	1 評議員の選任について 2 平成27年度事業報告及び収支決算について 3 泉区福祉保健活動拠点 平成27年度事業報告及び収支決算並びに平成28年度事業計画(案)及び収支予算(案)について 4 平成28年度一般会計収入支出補正予算(案)について <報告> 平成27年度事業報告及び収支決算に関する監事監査報告について	すべて承認された
9月14日	泉ふれあいホーム多目的研修室	理事 9名 監事 3名	1 平成28年度一般会計収入支出補正予算(案)について 2 社会福祉法人横浜市泉区社会福祉協議会の保有する情報の公開に関する規程の一部改正について	すべて承認された
11月28日	泉ふれあいホーム多目的研修室	理事 8名 監事 2名	1 定款の変更について 2 理事・評議員選任規程の一部改正について 3 評議員選任・解任委員会運営規則の制定について 4 職員就業規程の一部改正について	すべて承認された
1月18日	泉ふれあいホーム多目的研修室	理事 9名 監事 2名	1 評議員の選任について 2 評議員選任・解任委員会への次期評議員候補者の推薦について 3 評議員選任・解任委員会委員の選任について 4 平成28年度泉区社会福祉功労者顕彰について	すべて承認された

3月23日	泉ふれあい ホーム多目的 研修室	理事 10名 監事 3名	1 副会長の選任について 2 職務代理者の指名について 3 定款の一部変更について 4 定款変更に伴う諸規程の改正について 5 経理規程の一部改正について 6 平成 29 年度事業計画（案）及び一般会計収入支出予算（案）について 7 平成 28 年度福祉保健活動拠点指定管理料の補正について	1 石井理事が選任された 2 職務代理順に石井理事、本郷理事、鈴木理事が会長より指名された 3～7すべて承認された
-------	------------------------	-----------------------	---	---

② 評議員会の開催 5回

実施日	場 所	人数	議 案	結 果
5月26日	泉ふれあい ホーム多目的 研修室	評議員 14名 監 事 2名 会 長	1 平成 27 年度事業報告及び収支決算 について 2 泉区福祉保健活動拠点 平成 27 年 度事業報告及び収支決算並びに 平成 28 年度事業計画（案）及び収 支予算（案）について 3 平成 28 年度一般会計収入支出補正 予算（案）について <報告> 平成 27 年度事業報告及び収支決算 に関する監事監査報告について	すべて承認された
9月16日	泉ふれあい ホーム多目的 研修室	評議員 16名 会 長	1 平成 28 年度一般会計収入支出補正 予算（案）について	承認された
11月30日	泉ふれあい ホーム多目的 研修室	評議員 16名 会 長	1 定款の変更について 2 理事・評議員選任規程の一部改正について 3 職員就業規程の一部改正について	すべて承認された
1月20日	泉ふれあい ホーム多目的 研修室	評議員 16名 会 長	1 理事の選任について	承認された
3月24日	泉ふれあい ホーム多目的 研修室	評議員 17名 会 長	1 定款の一部変更について 2 定款変更に伴う諸規程の改正について 3 経理規程の一部改正について 4 平成 29 年度事業計画（案）及び一般会計収入支出予算（案）について 5 平成 28 年度福祉保健活動拠点指定管理料の補正について	すべて承認された

③ 監査会の開催 1回

実施日	場 所	人数	議 案	結 果
5月16日	泉ふれあい ホーム点字 制作室	監 事 2名	1 平成 27 年度業務執行状況について 2 経理状況及び財産状況について	業務執行並びに経理 状況、財産管理状況 が適正に行われてい る旨、確認された
5月20日	泉ふれあい ホーム団体 交流室	監 事 1名	1 平成 27 年度業務執行状況について 2 経理状況及び財産状況について	

④ 評議員選任・解任委員会の開催 1回

実施日	場 所	人数	議 案	結 果
3月9日	泉ふれあい ホーム対面 朗読室	委 員 4名 会 長	1 評議員の選任について	承認された

(2) 部会・分科会の開催状況

① 地区社協会長・事務局長会議（再掲）

実施日	場 所	人数	内 容	結 果
4月22日 (会長、事 務局長合 同会議)	泉ふれあい ホーム多目 的研修室	20人	1 平成 28 年度事業計画について 2 平成 28 年度賛助会費チラシにつ いて（第 1 回還元金について） 3 地区社協助成金の申請について 4 福祉の泉助成金審査委員の選任 について	1 説明し、了承された 2 チラシ案作成の依頼 3 説明し、了承された 4 候補者が選任され た
6月24日 (会長、事 務局長合 同会議)	泉ふれあい ホーム多目 的研修室	22人	1 賛助会費チラシについて 2 地区社協助成金の申請について 3 全体研修会について	1 最終案を確認 2 機能強化費の案内 3 テーマを決定
9月23日 (会長・事 務局長合 同会議)	泉ふれあい ホーム多目 的研修室	20人	1 善意銀行繰越金の活用について 2 ミニ研修について	1 説明し、了承された 2 説明し、了承された
11月16日 (会長・事 務局長合 同会議)	泉ふれあい ホーム多目 的研修室	21人	1 賛助会費集計および賛助会費還元 金について 2 助け合い活動実務者情報交換会 (案) について 3 『区社協だより泉 64 号』地区社協 特集記事の原稿依頼について	1 説明し、了承された 2 説明し、了承された 3 説明し、依頼した
12月19日 (会長会 議)	泉公会堂 第 2 会議室	11名	1 社会福祉法人制度改革について 2 理事・評議員候補者の選出について 3 泉区ボランティアセンター運営委 員会委員の選任について 4 泉区社協広報編集委員の選任について 5 善意銀行の活用について 6 賛助会費について	1 資料に基づき説明した 2 候補者を選出した 3 候補者を選出した 4 候補者を選出した 5 資料に基づき説明した 6 チラシの作成、還元 について意見交換を 実施した
3月24日 (会長・事 務局長合 同会議)	泉ふれあい ホーム多目 的研修室	20名	1 平成 29 年度泉区社会福祉協議会事 業計画および予算について 2 平成 29 年度地区社協会長会議およ	1 説明し、了承された 2 日程が確定した 3 次年度テーマの候

同会議)			び合同会議日程について 3 平成 28 年度地区社協全体研修報告 並びに平成 29 年度研修テーマについて 4 平成 29 年度賛助会費について	補を説明した 4 チラシの留意事項 を説明した
------	--	--	---	-------------------------------

② 民生委員児童委員分科会

実施日	場 所	人数	議 案	結 果
12月21日	区役所	12人	1 社会福祉法人制度改革について 2 理事・評議員候補者の選出について	1 事務局より説明をした 2 候補者が選出された

③ 自治会・町内会・学識分科会

実施日	場 所	人数	議 案	結 果
12月19日	区役所	12人	1 社会福祉法人制度改革について 2 理事・評議員候補者の選出について	1 事務局より説明をした 2 候補者が選出された

④ 学識経験者部会

実施日	場 所	人数	議 案	結 果
12月8日	泉ふれあい ホーム多目的 的研修室	6人	1 社会福祉法人制度改革について 2 理事・評議員候補者の選出について 3 善意銀行の活用について	1 事務局より説明をした 2 候補者が選出された 3 活用方法について 意見交換を行った

⑤ ボランティア・市民活動分科会

実施日	場 所	人数	議 案	結 果
12月20日	泉ふれあい ホーム多目的 的研修室	7人 (9団体)	1 社会福祉法人制度改革について 2 理事・評議員候補者の選出について 3 広報編集委員の選出について 4 善意銀行の活用について	1 事務局より説明をした 2 候補者が選出された 3 委員を選出した 4 活用方法について 意見交換を行った

⑥ 福祉活動関係団体分科会

実施日	場 所	人数	議 案	結 果
1月11日	泉ふれあい ホーム対面 朗読室	6人 (6団体)	1 社会福祉法人制度改革について 2 理事・評議員候補者の選出について 3 善意銀行の活用について	1 事務局より説明をした 2 候補者が選出された 3 活用方法について 意見交換を行った

⑦ 当事者団体部会

実施日	場 所	人数	議 案	結 果
1月13日	泉公会堂 第一会議室	5人 (5団体)	1 社会福祉法人制度改革について 2 理事・評議員候補者の選出について 3 広報編集委員の選出について 4 善意銀行の活用について	1 事務局より説明をした 2 候補者が選出された 3 委員を選出した 4 活用方法について 意見交換を行った

⑧ 専門機関部会

実施日	場 所	人数	議 案	結 果
12月14日	泉ふれあい ホーム多目的 研修室	28人	1 社会福祉法人制度改革について 2 理事・評議員候補者の選出について 3 広報編集委員の選出について 4 善意銀行の活用について	1 意見交換を行った 2 候補者が選出された 3 委員を選出した 4 活用方法について 意見交換を行った
3月1日	泉ふれあい ホーム団体 交流室	22人	1 社会福祉法人の地域貢献のあり方 について	各法人の現状や情報 共有し、継続して取組 むことになった

(3) 各種委員会の開催状況

① ボランティアセンター運営委員会

実施日	場 所	人数	議 案	結 果
10月24日	泉公会堂 第1会議室	8人	1 平成27年度事業報告及び平成28 年度事業進捗について 2 善意銀行の活用について 3 情報交換	1 事務局より説明をした 2 生活支援体制整備 事業と助成金の仕組 の連動について確認 した 3 情報交換を行った

② 広報編集委員会

実施日	場 所	人数	議 案	結 果
5月17日	泉ふれあい ホーム団体 交流室	8人	1 今年度の編集委員会について 2 区社協だより62号の内容について	今年度の流れの共有 2 記事内容が確定
6月7日	泉ふれあい ホーム対面 朗読室	6人	1 区社協だより62号の校正について 2 区社協だより63号の内容について	1 校正の確認 2 記事内容の検討
9月2日	泉ふれあい ホーム対面 朗読室	8人	1 区社協だより63号の内容について	1 記事内容が確定
9月27日	泉ふれあい ホーム対面 朗読室	7人	1 区社協だより63号の校正について 2 区社協だより64号の内容について	1 校正の確認 2 記事内容の検討
12月19日	泉ふれあい ホーム対面 朗読室	7人	1 区社協だより64号の内容について	1 記事内容が確定
1月17日	泉ふれあい ホーム多目的 研修室	7人	1 区社協だより64号の校正について 2 次年度区社協だよりの内容について	1 校正の確認 2 次年度計画の検討

③「みんなでつくろう！福祉の泉助成金」審査委員会

実施日	場 所	人数	議 案	結 果
6月9日	泉ふれあい ホーム多目 的研修室	9人	1 27年度配分実績及び28年度上期申 請状況について 2 28年度上期審査について 3 28年度下期募集について	1説明し、承認された 2申請内容を検討し、 助成を決定した 3承認された
10月27日	泉公会堂 第2会議室	10人	1 28年度上期配分結果について 2 平成28年度下期配分審査について 3 善意銀行寄付金預託状況	1配分結果を報告した 2申請内容を検討し、 助成を決定した 3預託状況を報告した

(3) 苦情解決

各種事業の実施において、区民・利用者等からの苦情を受け、適切な解決を図ることにより、法人運営の信頼性の向上を図ることを目的として実施しました。

受付件数	0件	処理件数	0件
------	----	------	----

(4) ご意見箱の設置

区民・利用者からの意見を本会事業・運営に反映させるため、ご意見箱を施設内およびホームページ（Eメールでの投稿）に設置しました。

投稿件数	0件
------	----

(5) 情報公開

本会の保有する情報に関して開示する規程に基づき対応しました。

情報開示件数	0件
--------	----

(6) 区社協窓口満足度調査の実施

窓口サービスの改善・向上、業務改善を目的に窓口利用者を対象にアンケート調査を実施しました。（11月）

(7) たすけあい福祉資金（火災等の罹災者への見舞金給付）

横浜市、日本赤十字社泉区地区委員会、共同募金会泉区支会と協力し、小災害の罹災者への援護・見舞金を支払いました（1件）。

(8) 団体事務

地域で活動する各種福祉団体の事務局を担い、活動を支援しました。また、各団体の活動を広報し、理解啓発に努めました。

	団体名	組織構成・役員	主要事業・実績 等	
	代表者			
(1)	神奈川県共同募金 会泉区支会委員会	地区連合自治会町内会会長 地区連合自治会町内会奉仕委員 代表 地区民生委員児童委員協議会会長 募金奉仕者団体代表 顧問: 区長、福祉保健センター長	戸別・街頭・法人・職域募金の実施 実施期間: 10月1日～12月31日	
	支会長 小泉 正彦		H28 年度募金総額	13,053,598 円
(2)	日本赤十字社神奈 川県支部横浜市地 区本部泉区地区委 員会	地区連合自治会町内会会長 (地域代表)	<ul style="list-style-type: none"> ・社資募集 ・小災害罹災者への見舞金 ・救急法等の普及・啓発 ・熊本地震他災害義援金 7,319,516 円 	
	委員長 区長		H28 年度社資総額	8,812,926 円
(3)	泉保護司会	役員(会長・副会長・理事等) 12 名 会員数 24 名	<ul style="list-style-type: none"> ・総会(年1回)、理事会(月 1 回) ・定例研修、視察研修 ・「社会を明るくする運動」推進 ・定期駐在 他 	
	会長 田中 龍彰			
(4)	泉区更生保護女性 会	理事 24 名(地区各 2 名) 会員数 170 名 顧問: 区長	<ul style="list-style-type: none"> ・定期総会(年1回)、理事会(随時) ・研修 3 回 ・30 周年記念植樹(和泉中央公園) ・泉警察署への花活け(月 1 回) ・「社会を明るくする運動」推進 他 	
	会長 奥津 倫子			
(5)	泉区更生保護協会	地区連合自治会町内会会長 保護司会理事 更生保護女性会正副会長 区社協会長、学校関係、地域防犯 関係、警察署長、ロータリークラブ 他	<ul style="list-style-type: none"> ・「社会を明るくする運動」の実施 ・泉区集会の開催 ・作文コンテストの実施 ・更生保護だより「明るい社会」の発行 	
	会長 区長		H28 年度会費総額	963,300 円
(6)	泉区遺族会	理事 16 名 会員数 183 名	<ul style="list-style-type: none"> ・理事会(随時) ・区追悼式の開催 ・県、市戦没者追悼式への参加 ・その他、互助・慰霊等事業 	
	会長 北村 岑雄			

(9) 賛助会費の状況

(1) 個人（自治会町内会経由分）

合計	世帯数	目標口数	目標金額	納入金額	納入率	前年度実績
	48,327 世帯	3,553 口	3,553,000 円	7,933,801 円	223%	7,993,048

(2) 法人

合計	納入金額	件数	前年度実績	件数
	637,000 円	105 件	630,000 円	102 件

(3) 個人

合計	納入金額	件数	前年度実績	件数
	2,000 円	2 件	6,000 円	2 件

(4) 総合計

総合計	前年度実績
8,572,801 円	8,629,048 円

【賛助会費 地区（連合自治会町内会）別一覧表】

単位：円

地区名	目標額※1	納入額	地区社協還元金 ※2	納入率	前年度実績
中 川	529,000	1,063,850	531,000	201%	1,149,850
緑 園	351,000	390,450	195,000	111%	337,250
新 橋	185,000	845,000	422,000	457%	758,030
和泉北部	211,000	433,500	216,000	205%	436,135
和泉中央	494,000	1,258,847	629,000	255%	1,199,000
下 和 泉	159,000	618,810	309,000	389%	697,850
富士見が丘	218,000	820,100	410,000	376%	771,950
上 飯 田	267,000	849,554	424,000	318%	948,785
上飯田団地	98,000	163,100	81,000	166%	151,900
いちよう団地	158,000	173,600	86,000	110%	171,048
中 田	757,000	986,790	493,000	130%	1,044,150
しらゆり	126,000	318,100	159,000	252%	316,500
合 計	3,553,000	7,921,701	3,955,000	223%	7,982,448

※1. 目標金額は、一口 1,000 円で自治会町内会世帯数の 7.5%を目安として計上しました。

※2. 地区還元金は、各地区納入額の 1/2 (1,000 円未満切捨) としています。

【法人賛助会費募集結果】

105 法人 637,000 円

(27 年度実績 102 法人 630,000 円)

敬称略・順不同

(有)浅川測量設計 不動産事務所	(株)安西組	(株)アライ	(有)アビリティ電子	(株)アプリ横浜
(有)アライ住設	(有)アイシーエス	(株)今泉製作所	(株)和泉テニスクラブ	(株)イワサキ
(有)石原水道工業所	(有)伊藤好建築	伊藤産業(株)	医療法人いずみ会	いずみ中央病院
NPO法人 いずみ の輪	いづみ幼稚園	泉ヶ丘幼稚園	学校法人 和泉平 和学園	(福)いずみ苗場の 会
(株)エーコープ関東	(株)STS印刷センター	(株)エス・ツー・エイチ	(株)永新建材	(株)MK設備設計
(株)オーモリ	(有)大川園芸	(有)大貫商事	(有)大澤秀男ビジョ ン計画室	(株)大神産業
神奈川美研工業(株)	(株)笠原鋳物工場	金子産商(株)	(有)カオリ	(有)籠島商事
NPO法人活動ホ ームいずみ	(有)川原建設	川崎自動車工業(株)	関東販売(株)	特別養護老人ホー ム希望苑
(有)共栄シャッター	(株)日下工務店	(有)クラガタ建設	くるみ保育園	K2商事(株)
(有)ケイ・エス	浩英建設(株)	(有)コヤマ	(福)御霊神社保育園	(有)佐竹商店
(株)三興ソウビ	(株)サニカ	(有)澤口工業	サンコー運輸倉庫(株)	医療法人社団 塩田医院
(資)渋谷商店	(株)シブヤ	湘南ヤクルト販売(株)	(有)新栄ホーム	新星運送(有)
(有)湘南理想商事	(福)真生会 白百 合パークハイム	(株)JA横浜協同サ ービス	(株)鈴木建設事業所	(株)西部住建
グループホーム 清風荘	世新建設運輸(株)	(有)関野造園	相日防災(株)	(有)千葉自動車
(有)ティーエス	(有)天洋曳船	(有)東栄工芸	(株)戸塚テント製作所	(有)トユダモーターズ
NPO 法人トムトムの家	(株)七和工務店	(有)南部建設	(株)日進電装	日本料理 弥生
(有)西横浜ひかりのくに	(株)プライムサービス	(株)フラット電子	普光寺	(株)三宝
(有)マルモト商店	(株)美松	無量寺	(有)モーリー	(株)モリヤ総合設備
(株)山建産業	山上酒店	(有)ヤスムロ商事	永明寺	横浜泉ライオンズク ラブ
横浜共立鋼業(株)	横浜農業協同組合	横浜油材(株)	(有)横浜体育クラブ	横浜泉ロータリーク ラブ
(株)四元工美	リョーコーホーム(株)	NPO法人るんるん	(有)ワタナベ設備	(有)横山植木

(10) 善意銀行

区民や企業などから寄せられた寄付金品を預かり、寄付者の意向を尊重しながら、「みんなであつくり！福祉の泉助成金」ほか、泉区内の地域福祉推進のために配分しました。

金銭寄付	48 件	1,801,554 円
物品寄付	5 件	雑巾、カロリーメイト、大学ノートなど

